

令和4年度 授業計画書(シラバス)

授業科目名							
疾病の成り立ち4							
学科・昼夜	学年	学期	担当教員名		実務経験		
鍼灸学科・夜間部	2年	2期	山本 真吾				
分野区分	教育課程		講義形式	単位	コマ数		
専門基礎分野	疾病の成り立ち、予防及び回復の促進		座学	1	10		
科目概要							
患者を理解し、正しく診断して適切な治療を							
目標							
<b>一般目標(GIO)</b> 本講義を学習することで達成されるべき目標	臨床医学に必要な診察法・検査法・鑑別法・治療学を学ぶ。 病態を把握するために必要な知識を習得する。 臨床現場において、基礎となる知識を学び、理解し実践できる力をつける。						
	<b>到達目標(SBO)</b> 一般目標を達成するために必要な具体的な内容、客観的な指標(合格基準)	・全身と局所の診察からみえる病症 ・運動系の診察からみえる病症 ・神経系の診察からみえる病症  以上の項目について、選択肢の中から適切なものを区別することができる。					
履修に必要な予備知識や技能							
教科書・参考書							
教科書『臨床医学総論』							
受講上の注意							
成績評価方法							
評価方法	定期試験	小テスト (チェックテスト)	レポート	実技試験	プレゼンテーション	その他	(合計)
評価割合(%)	100						100
回数	授業内容			教科書	教材・持ち物		
第1回	第4・5章 全身と局所の診察 体型・体格・栄養状態・身体計測			p50,51 p48	教科書		
第2回	第4・5章 全身と局所の診察 四肢・指の変形・爪			p100 p65	教科書		
第3回	第6章 神経系の診察 表在性感覚検査・脊髄神経デルマトーム			p106-p108	教科書		
第4回	第6章 神経系の診察 深部感覚検査・反射検査			p107-p113	教科書		
第5回	第6章 神経系の診察 病的反射・脳神経系の検査			p119-p123	教科書		
第6回	第7章 運動機能検査 運動麻痺・筋肉の異常			p129-p132	教科書		
第7回	第7章 運動機能検査 不随意運動・協調運動			p134-p138	教科書		
第8回	第7章 運動機能検査 起立と歩行・姿勢と体位・歩行			p140 p52,p54	教科書		
第9回	末梢神経障害による 四肢の変形と異常歩行			-	教科書		
第10回	定期試験						
実務経験と本講義との関連について							
メールアドレス							
s.yamamoto-t@nihonisen.ac.jp							